

熊本大学工学部 "DESIGNAWARD2025" 応募要領

1. スケジュール

- ・申し込み締め切り：10月14日（火）正午 ***時間厳守**
- ・予備審査通過者発表：10月21日（火）
- ・ポスターWEB提出締め切り：10月27日（月）（ポスターの印刷を事務局に依頼される方）
- ・一次審査 11月2日（日）午前（工学部2号館1階ロビー）
- ・最終審査 11月2日（日）午後（工学部2号館223教室 予定）

2. 応募

2.1. 応募資格

全国の大学／短大／高専（専攻科および本科4・5年）／大学校に所属する学生を代表とする個人またはグループ（グループ内に大学院生が入ることは可）で、原則として DESIGN AWARD 開催日に来学可能な方。

2.2. 申し込み方法

DESIGN AWARD ウェブサイト（下記 URL）から申し込んでください。

<https://www2.eng.kumamoto-u.ac.jp/DesignAward/2025/>

はじめに、ID とパスワードを作成してください。作成した ID とパスワードでログイン後、申し込みを行ってください。

【注意】

- ・申し込みにはメールアドレスが必要です。フリーメールアドレス（Gmail, Yahoo!メール, 等）の使用は避け、大学から付与されたアドレスを登録してください。
- ・仮受付完了後、登録メールアドレスに仮登録のメールを自動配信します。1時間以内にメールが届かない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

2.3. 申し込み内容

1) 作品名, 2) 400字以内の説明文, 3) グラフィカルアブストラクトをご提出ください。それ以外の提出物については、予備審査では審査対象に含みません。期限内であれば、何度でも修正できます。

10月14日（火）正午の締め切り後は、いかなる理由があっても応募を受け付けません。締め切り直前はサイトがつながりにくくなる可能性があるため、余裕を持った応募をお願いいたします。

▶ グラフィカルアブストラクトとは

図やCG, 絵, スケッチ, 模型写真, 文字などを使用し、視覚的に応募デザインの内容を説明したものです。

10MB以内でPDF形式で提出してください。

3. 発表の準備物

予備審査を通過し、本審査に進んだ人は「ポスター」と「制作物」を準備してください。「ポスター」は全員必須ですが、「制作物」については任意といたします。本審査の一次審査を通過した人は、二次審査プレゼンテーション用資料が必要となります。こちらも併せてご準備ください。準備物の詳細は下記のとおりです。

3.1 ポスター（全員必須）

図表やイラストなどを積極的に活用し、応募者のアイデア・デザインがわかりやすく伝わるようなポスターを作成してください。一次審査では、このポスターをA1用紙（841mm×594mm）に印刷したものを掲示し、考えたデザインについて発表してもらいます。

ポスターの印刷を事務局に依頼される方は、作成したポスターのデータをPDFファイルに変換し、

10月27日(月)までに上記申込みページからアップロードしてください。期限までは何度でも提出しなおすことができます。

ご自身でポスターを印刷される方は、当日に持参してください。なお、ポスターの最終データはPDFファイルに変換し、11月1日までに申込ページにアップロードしてください。

画像の解像度はA4サイズ原稿で600dpi程度、全体の容量が10MB以下となるように作成してください。(10MBを越える場合は要相談)

3.2 制作物(任意)

デザインを基に実際に作製した制作物を展示し、それを一次審査及び二次審査で使用する場合は、当日持参してください。郵送などでの受け取りは致しません。制作物のサイズは、奥行き60cmの展示用机に載ることを目安とし、危険な物質を使用しているものや、人を傷つけるような恐れのあるもの、個人情報を含むようなもの、著作権や特許を侵害するようなものは禁止します。

備考)制作物の材料費については、学内応募者には5千円まで援助します。購入方法などについての詳細は、各学科ものづくり委員の先生にお尋ねください。なお、材料費の補助を受けた制作物は提出してもらい、展示会場に同時展示します。また、実習施設「ものクリ工房」においての3Dプリンタによる出力は無償とします。

3.3 二次審査プレゼンテーション用資料(一次審査通過者のみ)

二次審査ではPCを使用したプレゼンテーションを行いますので、各自で発表用データとPCを準備の上、当日持参してください。映像端子はVGA, HDMI, 音声端子はステレオミニプラグ3.5φです。端子のアダプターは準備できかねますので、ご注意ください。

4. 審査方法

4.1. 予備審査(非公開)

応募WEBページに提出された、作品名、説明文、グラフィカルアブストラクトにより審査を行い、予備審査結果をメールにより通知します。

4.2. 一次審査(公開)

ポスターと制作物を使用して、審査員や来場者に口頭で説明してください。一般来場者による投票結果を考慮の上、二次審査に進出する発表者を審査員の選考により決定します。

4.3. 二次審査(公開)

一次審査通過者は、審査員の前でショートプレゼンテーション10分程度(質疑含む)を行なっていただきます。スライド、制作物、動画等がある場合はそれを再度披露していただきながら、自由に口頭発表をしてください。以下の項目で評価されます。(①は他の2倍の配点です)

- ①「テーマとの整合性」: テーマの解釈が明快に示されており、それに沿ったコンセプトが立てられているか?
- ②「独創性・新規性」: 既存製品等に対して新しさや独創性があるか?
- ③「課題解決へのテクノロジーの役割」: 自然科学の知識や工学的技術に基づく機能か?
- ④「実現可能性」: 資金や技術面からみて、デザインが社会実装可能かどうか?
- ⑤「プレゼンテーション」: 説明が十分に伝わり、回答は明快か?

4.4. 審査員

学内審査員 井原敏博 教授(工学部長), 高藤誠 教授(グローバルものづくり教育センター長),
工業会理事

特別審査員 尾方義人氏 教授(九州大学芸術工学研究院教授), 熊本在住デザイナー(予定)

4.5. 受賞, 副賞について

二次審査に進んだ時点で入賞が確定します。二次審査によって最優秀賞, 優秀賞を決定します。いずれの賞も, 工学部長表彰として取り扱われますので, 就職活動の自己PRなどにご活用ください。また, 熊本大学工業会賞も選出いたします。副賞は以下のとおりです。

- ・最優秀賞：副賞 5 万円分の商品券
- ・優秀賞：副賞 2 万円分の商品券
- ・入賞（一次通過作品）：5 千円分の商品券
- ・熊本大学工業会賞：副賞 2 万円分の商品券

【注意】

- ・二次審査に進んだ場合でも、プレゼンテーションを行わなかった者は、入賞を取り消します。
- ・受賞後に類似の製品が存在する等の事実が判明した場合、受賞を取り消すことが有ります。

5. その他

- ・不明な点などありましたら、下記問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先

熊本大学工学部グローバル人材基礎教育センター
DESIGN AWARD 2025 担当
E-mail: yasunaga@cedec.kumamoto-u.ac.jp